

第3章 環境対策の現状

(1) 工場新設・増設の事前協議状況

市内に工場・事業所を新設及び増設をしようとする場合、北茨城市公害防止条例第7条に基づき、事業者はあらかじめ公害防止について市と協議しなければならない。

表3-1 事前協議状況

年度 種類	H19	H20	H21	H22	H23	H24
新設	2	1	0	1	1	3
増設	5	5	4	3	2	3

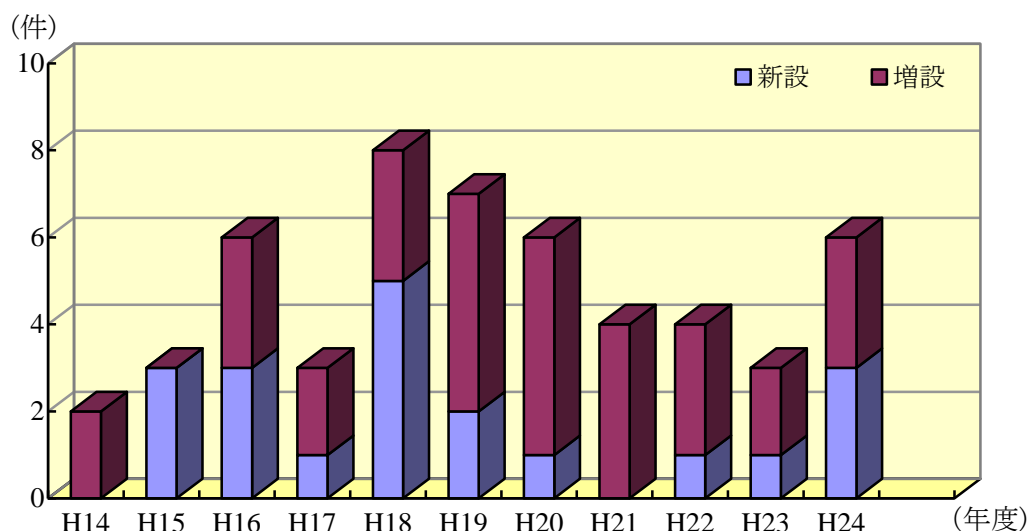


図3-1 工場新設・増設の事前協議状況

(2) 公害防止・環境保全協定締結状況

北茨城市公害防止条例第8条に基づき、事業活動に伴って生ずる公害を未然に防止し、地域住民の健康を保護するとともに生活環境を保全することを目的として、必要に応じ公害防止協定を締結している。なお、平成25年3月31日現在において、54事業所と協定を締結している。

また、ゴルフ場の事業活動による公害の発生を未然に防止するとともに、自然環境を保全し、地域の良好な環境を確保することを目的として、環境保全協定を締結している。

表 3-2 公害防止協定締結企業

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

【磯原 A 工業団地】

№	締結企業名	№	締結企業名
1	(株)アイメタルテクノロジー	2	常磐共同印刷(株)
3	(株)高砂鐵工所	4	(株)パワーステーション茨城

【磯原 B 工業団地】

№	締結企業名	№	締結企業名
1	(株)アドバンスト・フォーミング・テクノロジー	2	NOK(株) 北茨城事業場
3	JX 日鉱日石金属(株) 磯原工場		

【中郷工業団地】

№	締結企業名	№	締結企業名
1	浅草ハム(株)	2	大石産業(株) パルプモールド関東工場
3	大石産業(株) フィルム事業部	4	オート化学工業(株)
5	(株)オフセットクリーン	6	共同リネンサプライ(株)
7	(有)佐々木食品 第二工場	8	(株)常磐谷沢製作所
9	常北運輸(株)	10	(株)鈴勝産業
11	(株)第一機電	12	大生工業(株)
13	双葉モバイルディスプレイ(株)	14	(株)寺岡製作所
15	東京電力(株) 茨城支店	16	(株)東京宝来社
17	東京ライト工業(株)	18	永柳工業(株)
19	日亜鋼業(株)	20	日本エレクトロニクス(株)
21	日本フィルメニッヒ(株)	22	日本興業(株)
23	ファーマパック(株)	24	扶桑薬品工業(株)
25	メリードゥビューティプロダクツ(株)	26	モリマーコンポジット(株) 中郷工場
27	横関油脂工業(株)	28	純正化学(株) 茨城工場
29	(株)クラタ耐火物		

【南中郷工業団地】

№	締結企業名	№	締結企業名
1	(株)ルミカ	2	三協紙業(株)
3	(株)木村管工		

【上相田工業団地】

№	締結企業名
1	ユニマテック(株) 第一工場

【関本工業団地】

№	締結企業名	№	締結企業名
1	協三工業(株)	2	3M Purification(株)
3	(株)北茨城木工所	4	コロナ技研工業(株)
5	伸和木型工業(株)	6	(株)全木商
7	中央油化(株)	8	(株)ティエス
9	(株)モタイショーワ	10	モリマーコンポジット(株) 本社工場

【工業団地以外】

Nº	締結企業名	Nº	締結企業名
1	向洋産業(株)	2	昭和興業(株)
3	新和企業(有)		

表 3-2-2 環境保全協定締結ゴルフ場一覧

Nº	締結ゴルフ場名	Nº	締結ゴルフ場名
1	茨城パシフィックカントリー倶楽部	2	ベイステージカントリー倶楽部

(3) 苦情の概況

種類別に見ると、不法投棄に関する苦情が 32 件と最も多く、全体の 44%を占めている。次いで、大気汚染に関する苦情が 25 件で全体の 34%となっており、この 2 種類で全体の 78%を占めている。過去数年間は、この 2 種類の苦情が上位を占める傾向にある。

① 月別苦情受付状況

表 3-3-1 月別苦情受付状況

項目 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大気汚染	1	2	2	1	2	6	3	1	3	2	1	1	25
水質汚濁	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4
土壌汚染	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
騒音	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	3
振動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地盤沈下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
悪臭	0	0	0	2	2	1	0	0	0	0	1	0	6
不法投棄	4	6	2	3	1	1	7	4	3	0	0	1	32
その他	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
計	6	10	4	7	6	9	10	5	6	2	2	6	73

② 用途地域別苦情件数

表 3-3-2 用途地域別苦情件数

	件数	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	不法投棄	その他
都市計画区域	50	20	3	0	3	0	0	3	19	2
住居地域	13	4	2	0	0	0	0	1	5	1
近隣商業地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商業地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
準工業地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工業地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工業専用地域	4	0	0	0	2	0	0	0	2	0
無指定地域	33	16	1	0	1	0	0	2	12	1
都市計画区域外	23	5	1	0	0	0	0	3	13	1
合計	73	25	4	0	3	0	0	6	32	3

③ 発生源別苦情件数

発生源別に見ると、道路への不法投棄が 14 件、次いで家庭生活に起因する野焼きが 11 件と最も多い結果となっている。

表 3-3-3 発生源別苦情件数

発生源	種 類	大気汚染	水質汚濁	土壌汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	不法投棄	その他	計
農業		7						1	4		
林業									2		
漁業											
鉱業											
建設業											
製造業					2			1			
電気・ガス・熱供給・水道業											
情報通信業											
運輸業											
卸売・小売業											
金融・保険業											
不動産業											
飲食店・宿泊業											
医療・福祉											
教育・学習支援業											
複合サービス業											
サービス業（他に分類されないもの）											
公務											
家庭生活		11	2					1	4	2	
家庭生活のうちペット											
事務所		2								1	
道路								1	14		
あき地		3							1		
公園											
神社・寺院											
その他		1	2		1			1	7		
不明		1						1			
合 計		25	4	0	3	0	0	6	32	3	73

④ 年次別苦情件数

表 3-3-4 年次別苦情件数

年度 種類	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
大気汚染	28	48	40	57	48	46	43	32	40	27	25
水質汚濁	10	13	10	6	4	8	5	6	7	6	4
土壌汚染	1	1			2	1		1			
騒音	5	3	7	5	6	8	7	3	4	6	3
振動			1								
地盤沈下			1								
悪臭	10	14	18	7	12	6	5	9	8	7	6
不法投棄	86	159	104	103	101	85	47	21	32	15	32
その他	7	18	31	12	6	7	6	8	3	1	3
計	147	256	212	190	179	161	113	80	94	62	73

※平成15年度までは、ボランティアで回収されたものを不法投棄に含んでいる。

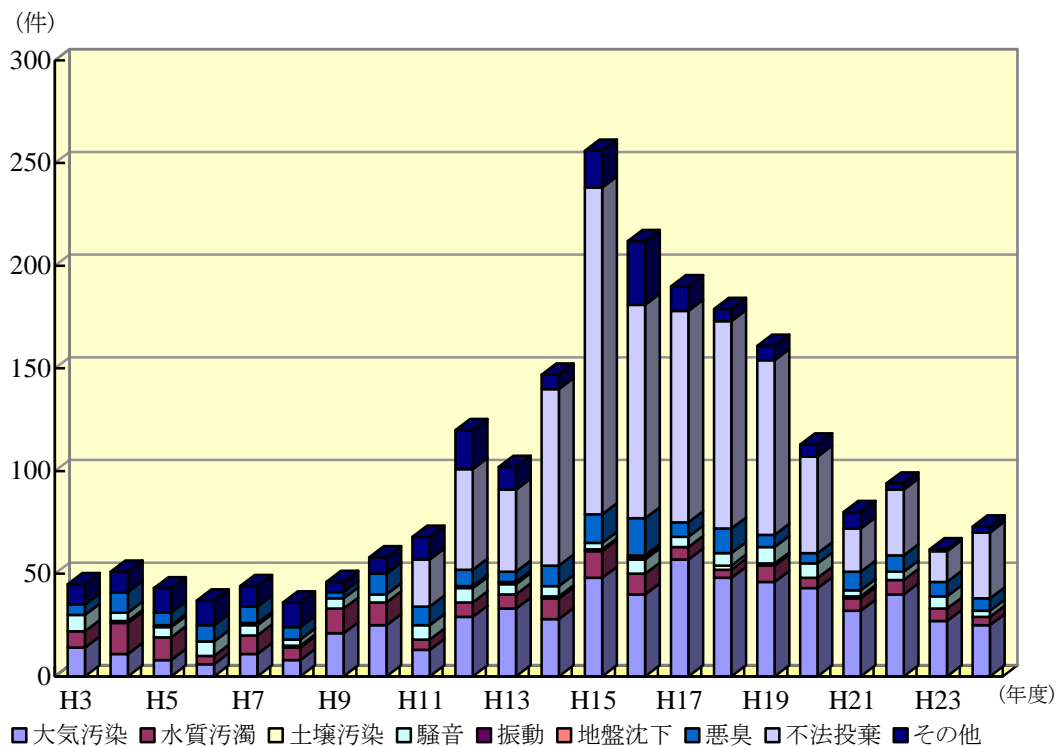


図3-3 年次別苦情件数